

2021年12月期 第2四半期決算説明会

2021年8月20日

株式会社ナカニシ

免責事項

資料に記載されている情報には、将来の業績に関する見通しが含まれています。これら見通しには不確定要素が含まれており、将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、世界経済の変化や為替相場の変動等により、予想数値とは異なる場合があります。予めご了承下さい。

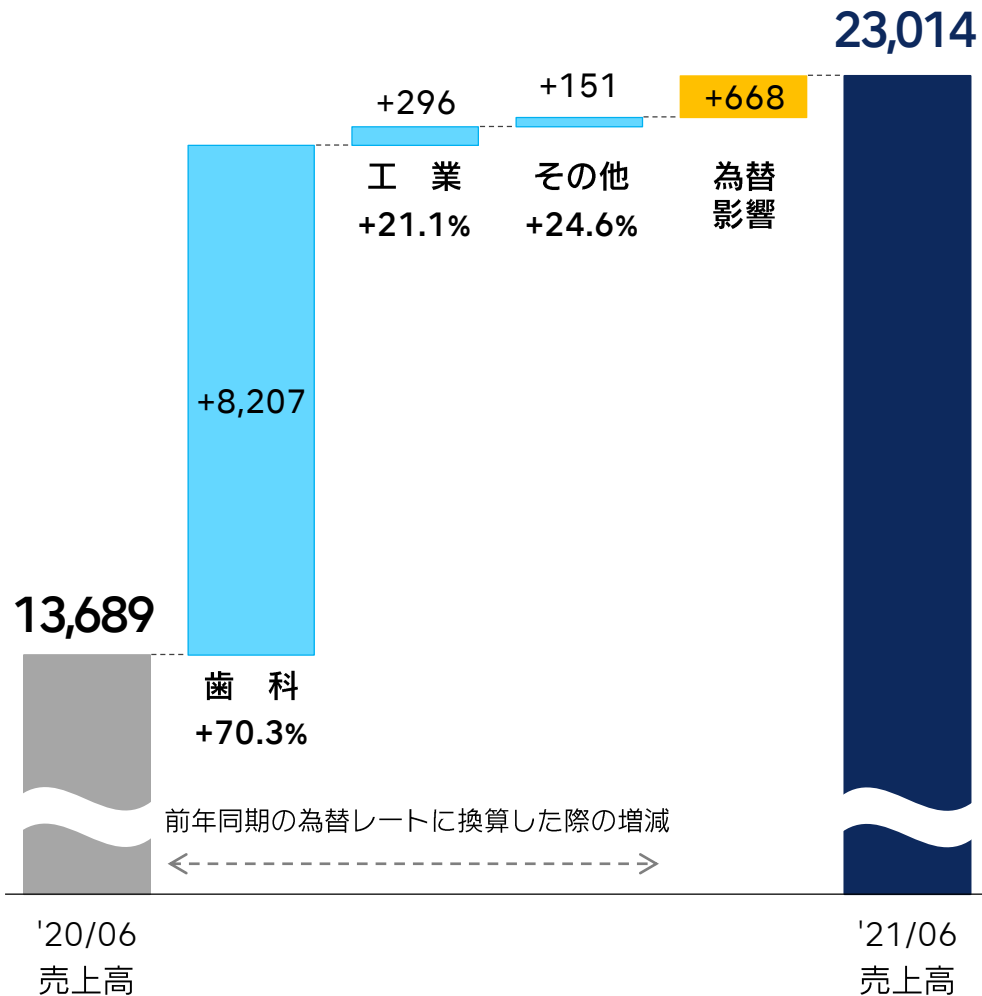
2021年12月期第2四半期 連結決算概要	3
2021年12月期 連結業績予想（8/6修正）	11
各事業の概況と今後の施策	14

2021年12月期 第2四半期
連結決算概要

百万円		当期実績 2021/06	前年同期 2020/06	前年同期比	当期予想 5/7上方修正	予想比
売上高		23,014	13,689	+68.1 %	19,792	+16.3 %
売上総利益		13,914	7,846	+77.3 %	11,895	+17.0 %
	利益率	60.5 %	57.3 %	+3.2 pt	60.1 %	+0.4 pt
営業利益		7,646	2,392	+219.6 %	5,685	+34.5 %
	利益率	33.2 %	17.5 %	+15.7 pt	28.7 %	+4.5 pt
経常利益		7,423	2,490	+198.1 %	6,183	+20.1 %
	利益率	32.3 %	18.2 %	+14.1 pt	31.2 %	+1.0 pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益		5,366	1,858	+188.7 %	4,579	+17.2 %
	利益率	23.3 %	13.6 %	+9.7 pt	23.1 %	+0.2 pt
E P S	(円)	61.93	21.45	—	52.85	—
為替レート						
- 米ドル	(円)	107.74	108.43	-0.69	105.00	+2.74
- ユーロ	(円)	129.96	119.85	+10.11	123.00	+6.96

- 為替影響額： 売上高 +668百万円（前年同期レート比），+1,115百万円（予想レート比）
- 為替感応度： 1円円安による年間売上高の変動 米ドル 80百万円増, ユーロ 78百万円増

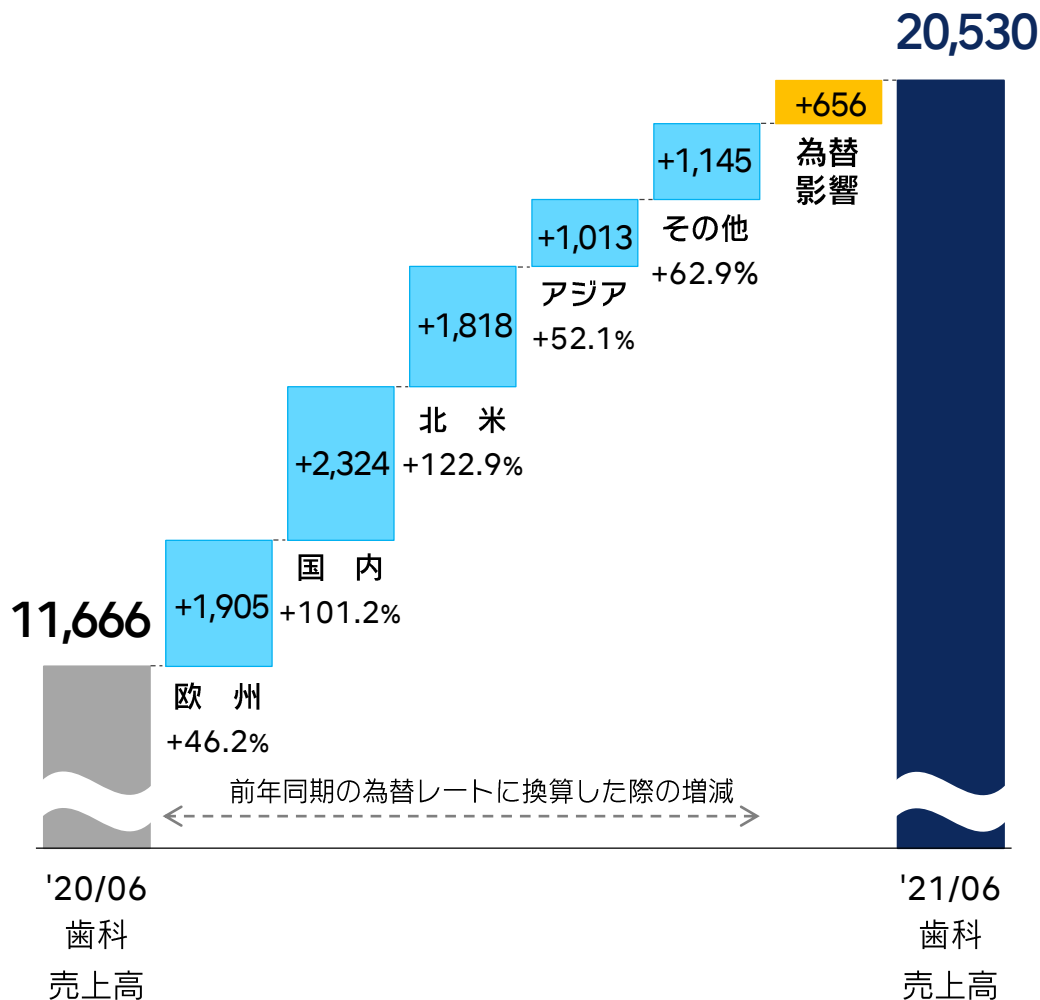
百万円



▶ 事業セグメント別連結売上高

	前年同期 2020/06	当期実績 2021/06	増減額
歯科製品関連	11,666	19,874	+8,207
工業製品関連	1,406	1,702	+296
その他	616	768	+151
為替影響	-	+668	+668
合計	13,689	23,014	+9,324

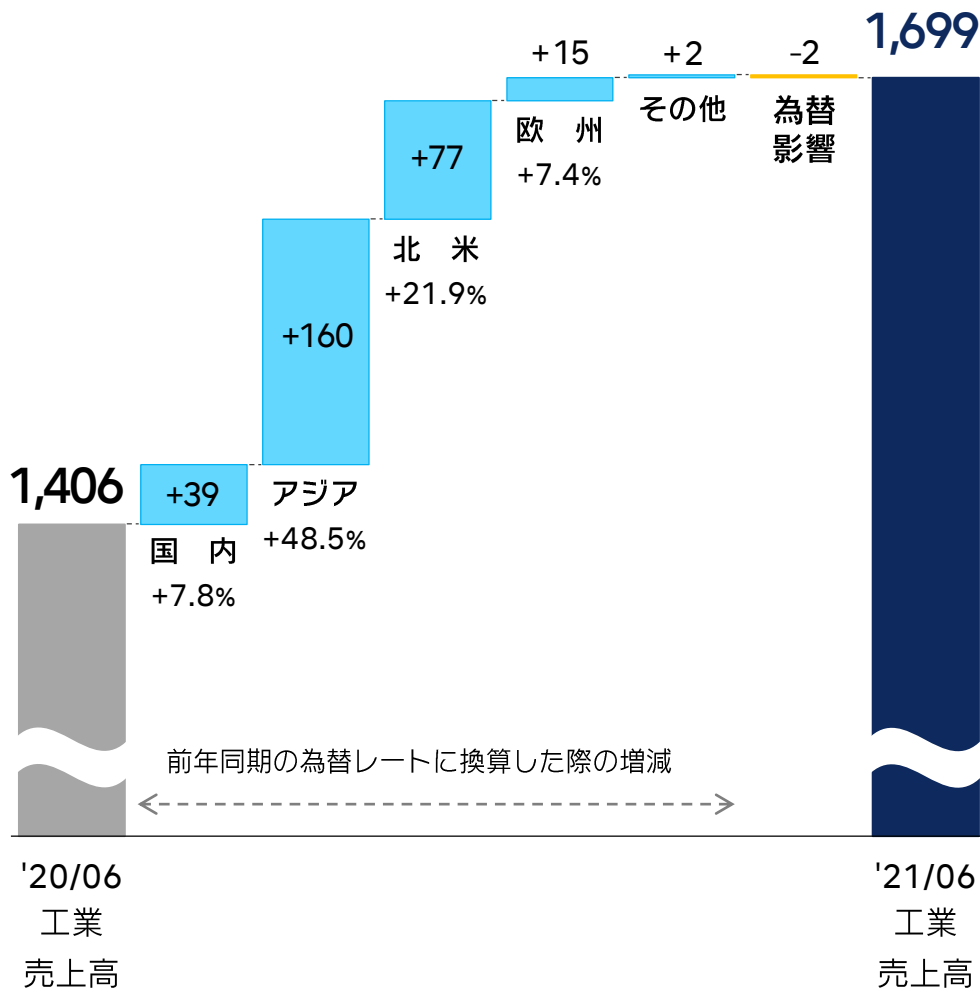
百万円



▶ 歯科製品関連・地域別連結売上高

	前年同期 2020/06	当期実績 2021/06	増減額
欧 州	4,123	6,029	+1,905
国 内	2,296	4,621	+2,324
北 米	1,479	3,298	+1,818
ア ジ ア	1,944	2,958	+1,013
そ の 他	1,821	2,966	+1,145
為 替 影 響	-	+656	+656
合 計	11,666	20,530	+8,864

百万円

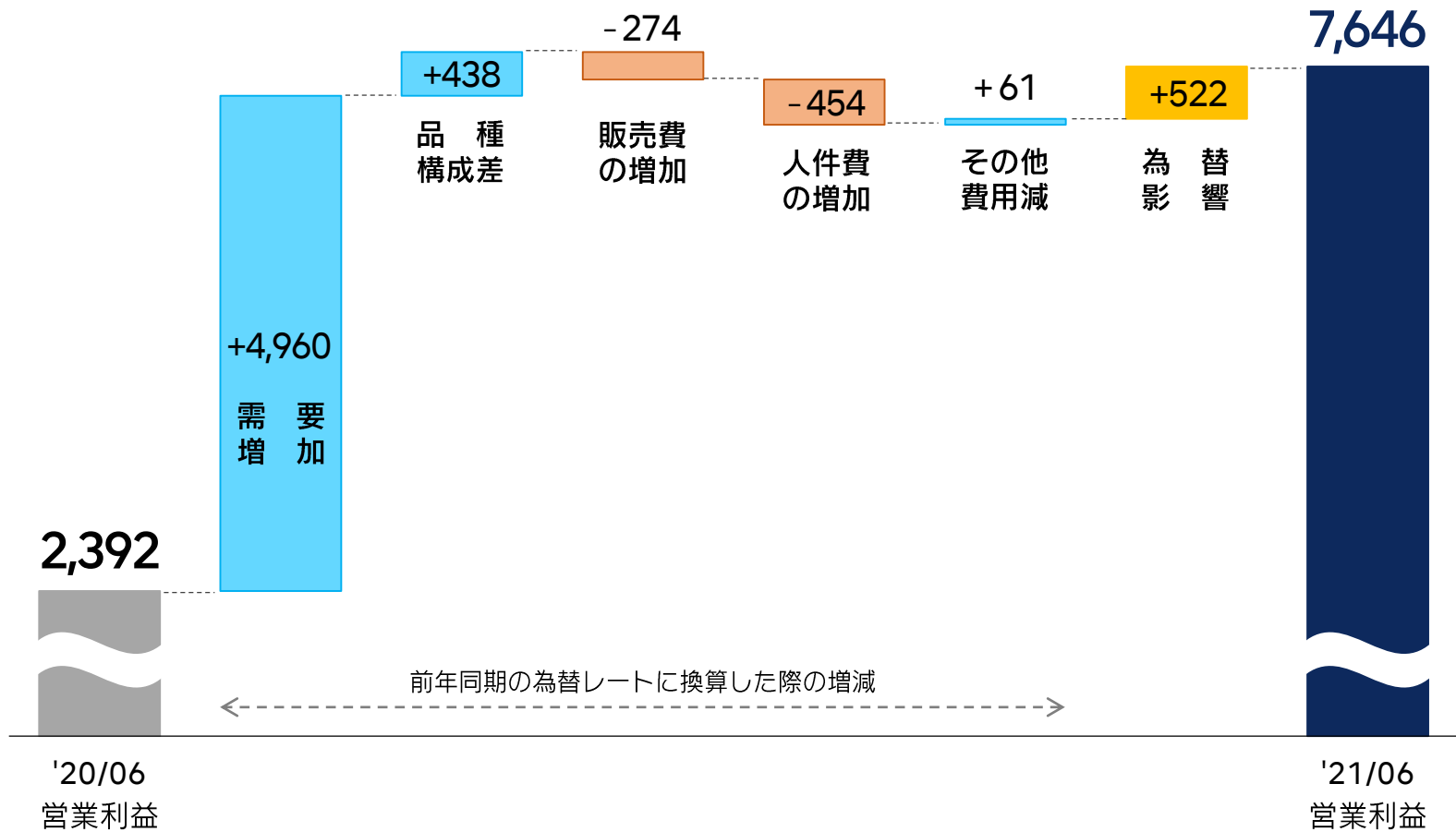


▶ 工業製品関連・地域別連結売上高

	前年同期 2020/06	当期実績 2021/06	増減額
国内	505	544	+39
アジア	330	490	+160
北米	355	433	+77
欧州	214	230	+15
その他	0	3	+2
為替影響	-	-2	-2
合計	1,406	1,699	+293

百万円

< 為替レート >
 米ドル : 108.43円 → 107.74円
 ユーロ : 119.85円 → 129.96円



百万円	当期末 2021/06	前期末 2020/12	増減額	増減内容
総資産	89,933	82,470	+7,462	・現金及び預金 +6,461
- 受取手形及び売掛金	5,791	5,158	+633	
- 棚卸資産	10,503	10,604	-100	・商品及び製品 +269 ・仕掛品 -141 ・原材料および貯蔵品 -227
負債	8,727	6,198	+2,528	・買掛金 +377 ・その他 +1,887
- 有利子負債	100	100	—	
純資産	81,206	76,272	+4,934	
- 利益剰余金	81,502	77,435	+4,067	
自己資本当期純利益率 (ROE)	13.0 %	8.7 %	+4.3 Pt	前年同期 (2020/06) : 5.1%
総資産経常利益率 (ROA)	17.7 %	10.8 %	+6.9 Pt	前年同期 (2020/06) : 6.4%

	当期実績 2021/06	前年同期 2020/06	増減額	主な内容
設備投資額	575	611	-36	
減価償却費	853	838	+14	

百万円

		国内	海外計	欧州	北米	アジア	その他	合計	
歯科製品関連	2020/06 実績	2,296	9,370	4,123	1,479	1,944	1,821	11,666	
	2021/06 実績	4,621	15,909	6,496	3,287	3,130	2,995	20,530	
	前期	増減額	+2,324	+6,539	+2,372	+1,807	+1,185	+1,173	+8,864
	比	増減率	+101.2%	+69.8%	+57.5%	+122.1%	+61.0%	+64.4%	+76.0%
工業製品関連	2020/06 実績	505	901	214	355	330	0	1,406	
	2021/06 実績	544	1,155	230	430	490	3	1,699	
	前期	増減額	+39	+254	+15	+75	+160	+2	+293
	比	増減率	+7.8%	+28.2%	+7.4%	+21.1%	+48.5%	+296.0%	+20.9%
その他	2020/06 実績	394	222	64	95	56	5	616	
	2021/06 実績	438	345	132	122	77	11	783	
	前期	増減額	+43	+122	+68	+26	+21	+6	+166
	比	増減率	+11.1%	+55.3%	+106.0%	+27.9%	+38.8%	+106.9%	+27.0%
合計	2020/06 実績	3,196	10,493	4,402	1,931	2,331	1,828	13,689	
	2021/06 実績	5,604	17,409	6,859	3,840	3,698	3,010	23,014	
	前期	増減額	+2,408	+6,916	+2,457	+1,909	+1,367	+1,182	+9,324
	比	増減率	+75.3%	+65.9%	+55.8%	+98.9%	+58.7%	+64.7%	+68.1%

2021年12月期 連結業績予想

百万円		2021/12 業績予想 8/6上方修正	2020/12 前期実績	増 減	説 明
売 上 高		41,661	33,055	+26.0 %	
売上総利益		25,597	19,731	+29.7 %	
	利益率	61.4 %	59.7 %	+1.8 Pt	
営 業 利 益		13,001	8,542	+52.2 %	
	利益率	31.2 %	25.8 %	+5.4 pt	
経 常 利 益		12,988	8,627	+50.5 %	
	利益率	31.2 %	26.1 %	+5.1 pt	
親会社株主に帰属する 当期純利益		9,338	6,455	+44.7 %	
	利益率	22.4 %	19.5 %	+2.9 pt	
E P S	(円)	108.52	74.49	—	
設 備 投 資		2,250	1,163	+1,087	
減価償却費		1,781	1,759	+22	
想定為替レート					
- 米ドル	(円)	105.00	106.67	-1.67 (円高)	為替感応度:1円で年間売上高 54百万円変動
- ユーロ	(円)	125.00	122.01	+2.99 (円安)	為替感応度:1円で年間売上高 86百万円変動

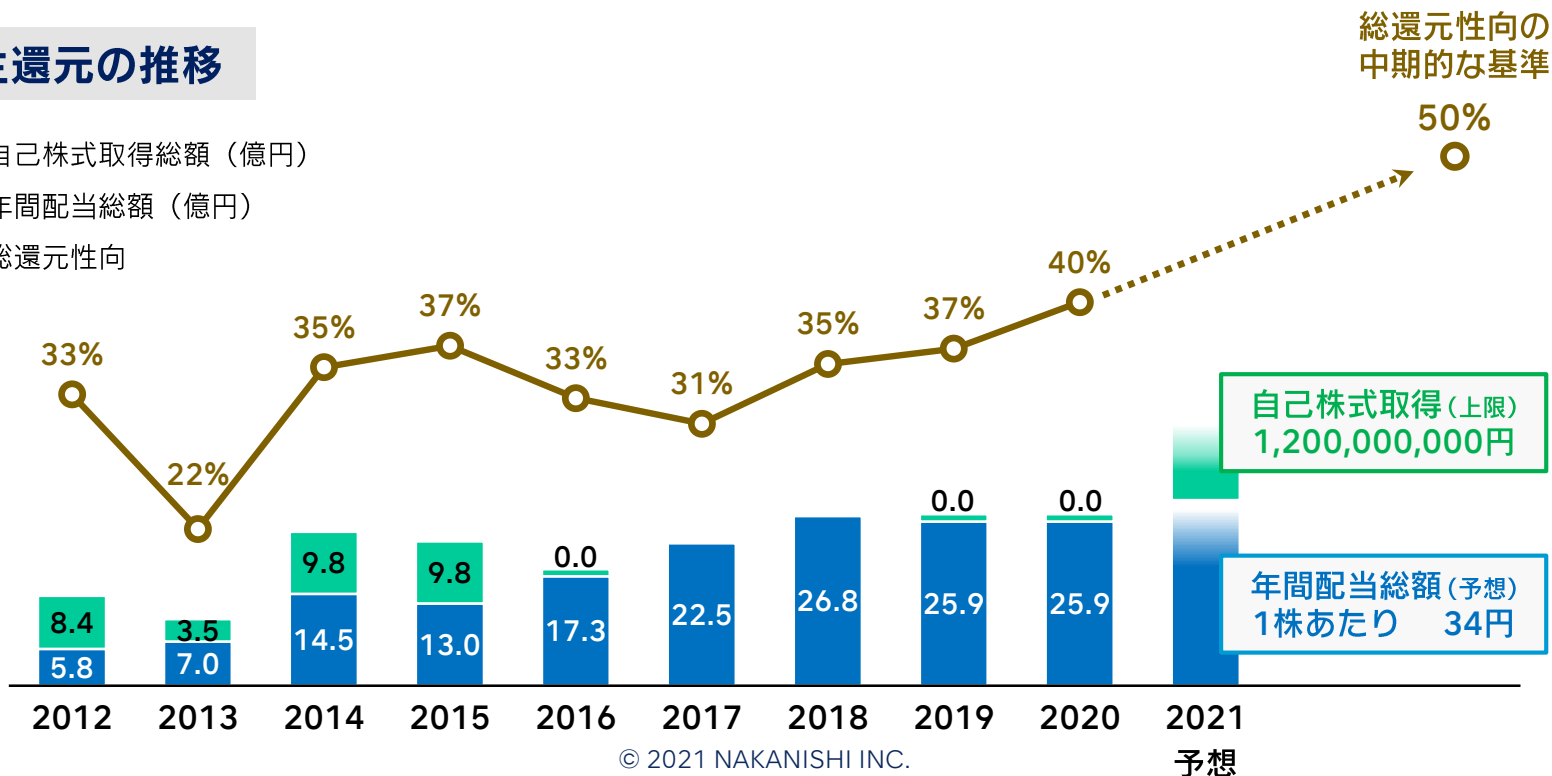
株主還元の方針

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと位置付けており、事業基盤の強化や成長領域への投資を適正かつ積極的に推進しつつ、株主様への利益還元をバランスよく行ってまいります。

将来の成長投資に必要となる内部留保を考慮した上で、中期的な利益還元の基準を総還元性向50%として、機動的な自己株式の取得と安定的かつ継続的な増配を行うよう努めてまいります。

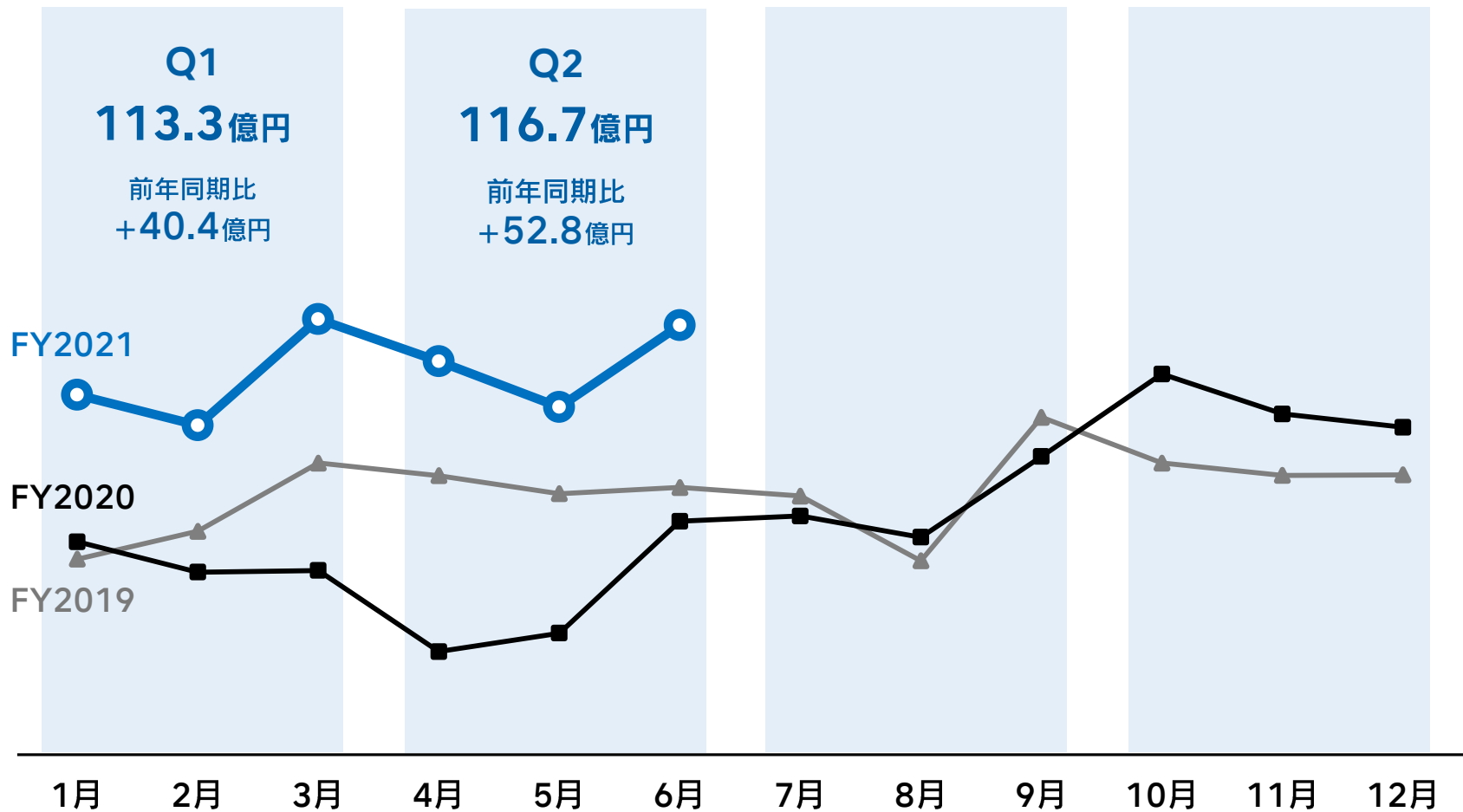
株主還元の推移

- 自己株式取得総額（億円）
- 年間配当総額（億円）
- 総還元性向



各事業の概況と今後の施策

世界シェア拡大と歯科医療現場の感染予防対策ニーズ（滅菌器の購入・治療用ハンドピース買い増し）の継続で世界販売のベースラインが上昇



Q1：助成金による国内特需と、欧州市場での売上拡大が寄与し、増収に

Q2：欧州が引き続き堅調で、北米や新興国の販売復調が寄与し、増収に

地域別売上高の前年同期対比



歯科製品市場の動向

感染予防対策ニーズ
の世界的な高まり

インプラント治療や
予防歯科の需要回復



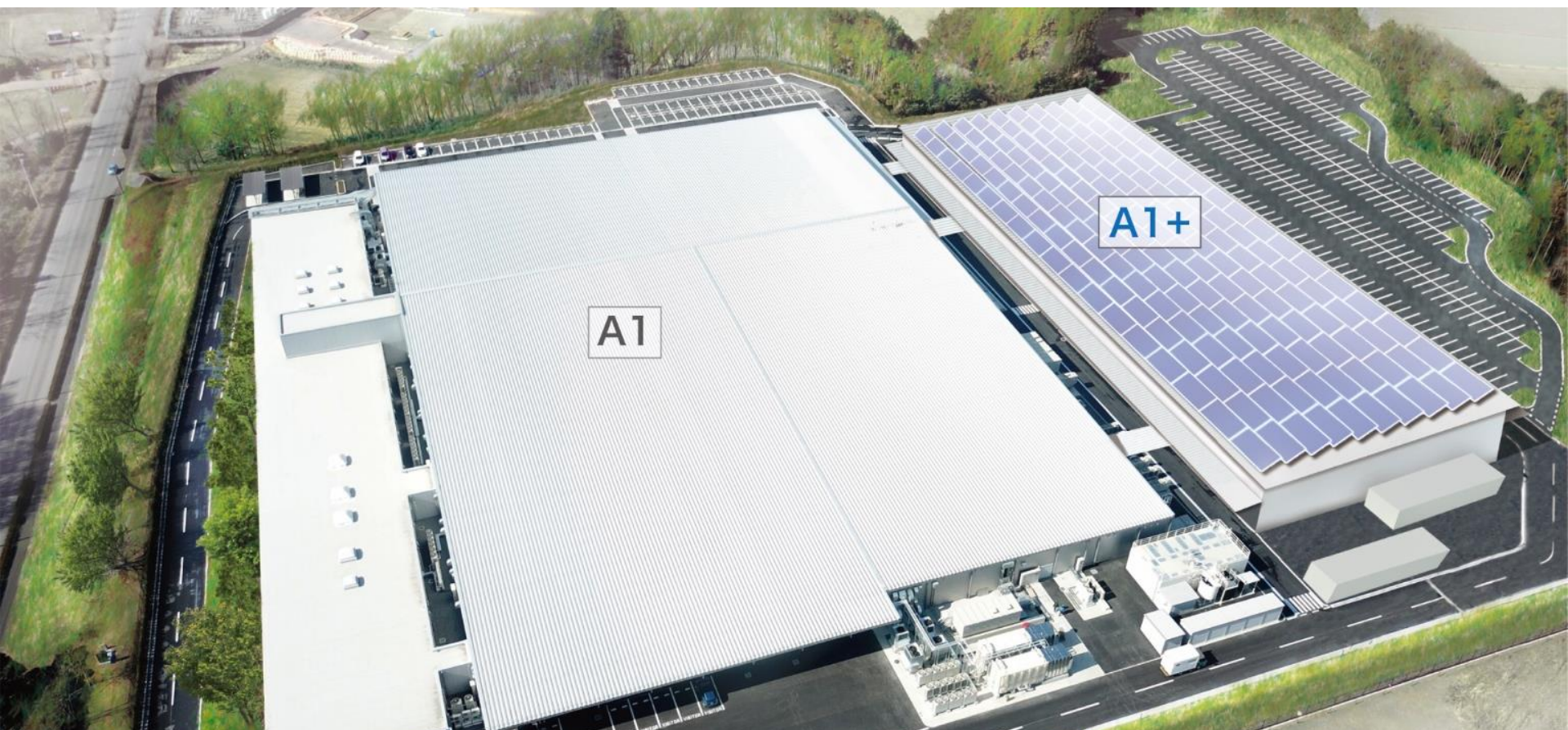
2021年基本戦略

主力のハンドピース
および滅菌器を拡販

インプラント治療機
予防歯科製品を拡販

中期経営計画「NV2025」 売上高500億円に向けた生産増強

- 着工予定 2021年11月
- 竣工予定 2022年 6月
- 投資総額 約18億円 * 自己資金により充当



【A1既存生産棟】 12,000m² + 【A1+新工場生産棟】 5,500m²

上半期の概況

下半期の施策

欧州

売上高
64.9億円
前年同期比
+57.5%

- 活動制限が続いたものの旺盛な需要を最大限に取り込んだ現地法人各社は大幅な増収となった
- OEMビジネスも大きく回復

市況の見通し



- 主力の治療用ハンドピースに加え、インプラント治療機器新製品「Surgic Pro2」を欧州各国に向けて拡販

国内

売上高
46.2億円
前年同期比
+101.2%

- 感染拡大防止に係る助成金の一部が期間延長されたため4月以降に想定していた販売減が緩和された
- OEMビジネス復調が鮮明となり当期の大幅増収にも寄与

市況の見通し



- 政府助成金の一部延長も終了したため下半期から需要反動減があると想定
- 滅菌器や主力の歯科治療用ハンドピースを拡販

上半期の概況

下半期の施策

北米

売上高
32.8億円前年同期比
+122.1%

- 自社ブランドの売れ行きが好調で現地法人の売上高が大きく伸長
- 主要OEM先メーカーの在庫調整が進み、受注も順調に回復

市況の見通し



- 電気モーターへのシフトの需要を最大限取り込む
- 歯科大学やDSOへのアプローチを強化し、市場シェア拡大を図る

アジア

売上高
31.3億円前年同期比
+61.0%

- 中国現地法人の販売が順調に推移
コロナ禍明けも重なり大幅増収に
韓国現地法人の販売も順調に推移
- アジア諸国ではコロナ禍の影響が残るものの、買い控えからの反動需要を取り込み、売上回復

市況の見通し



- 中国現地法人の営業体制のさらなる強化と代理店網の整備・拡充を進める
- アジア諸国ではデルタ株の感染拡大等で厳しい市況感が続くと想定

		上半期の概況		下半期の施策
中近東	売上高 29.9億円 前年同期比 +64.4%	<ul style="list-style-type: none"> 獲得した入札案件の追加注文や買い控えからのリバウンド需要を獲得し、増収に転じた 	市況の 見通し →	<ul style="list-style-type: none"> 一部の歯科展示会が再開 オンライン活動と並行していく
南米		<ul style="list-style-type: none"> 競合他社が撤退し、現地市場での自社ブランドの優位性がさらに高まる。新規代理店による初期購入もあり売上は大きく回復 	市況の 見通し ↗	<ul style="list-style-type: none"> 主力製品のハンドピースおよびインプラント関連製品の拡販を進めていく
ロシア		<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の影響が残るものの歯科市場は正常化しており、販売増に 	市況の 見通し ↗	<ul style="list-style-type: none"> モスクワ事務所を現法化アフターサービス強化で域内シェアNo.1を盤石に
豪州		<ul style="list-style-type: none"> 政府による税制優遇措置が奏功し歯科医院の設備投資意欲が活発化これらの需要を取り込み、販売増 	市況の 見通し ↗	<ul style="list-style-type: none"> ハンドピース・滅菌器・インプラント関連製品を拡販していく

競争力の高い新製品を拡販し、さらなるシェア拡大を図る

インプラント治療用機器

Surgic Pro2

欧州で販売中



世界に誇るインプラント治療機器の新製品
小型・軽量化され、機能性・安全性も向上
欧州でセールス&マーケティングを本格化

製品ラインアップの中で売上トップを誇る
旗艦製品で欧州以外にも順次展開する予定

歯科治療用ハンドピース

Ti-Max Z micro

欧州で9月発売



チタン製の外装をまとったフラッグシップ
モデル。コンパクトヘッドながら高トルク
を実現し、当社独自の感染防止機構を搭載

9月に欧州全域に向けて販売開始する予定

製造業の需要回復が進み、4月以降に売上伸長

2021年上半期・概況

- 中国を中心にアジア市場からの受注好調。5G関連や自動車産業の設備投資が旺盛
- 4月以降は中国以外でも市況改善し、国内・北米・欧州等、全地域で増収となった

2021年下半期・施策

- 設備投資意欲が回復してきている製造業を中心に積極的な営業活動を展開
- 新製品「CTS-3030」「ソニックカッターZERO」の販売開始

下半期に市場投入した新製品

クーラントスルースピンドル

CTS-3030

7月7日 販売開始



加工時にドリル先端からクーラント（冷却液）を吐出できる小型・高速回転スピンドルの新製品

小型CNC旋盤に装着可能なスピンドルモーターユニットでドリル加工の所要時間を大幅に短縮

超音波カッター

ソニックカッターZERO

8月1日 販売開始



超音波の振幅を活用した高性能カッター新製品
で布・プラスチック・ウレタン等の各種肉薄材
の切断・窓抜き・バリ取り作業に威力を発揮

コロナ禍の影響が残るものの、市況は大きく改善

2021年上半期・概況

- 日本：既存顧客の販売促進・整形外科への営業強化が奏功し、前年同期に比べ二桁増収
- 欧州：特にイタリア・スペインの回復が顕著。ユニット本体・消耗品ともに売上が伸長
- 北米：ハンズオンコース等の顧客接点強化で大口案件を獲得、売上は前年同期の3倍超
- アジア：コロナ禍の影響がつづく中、買い控えからのリバウンド需要を獲得し、売上回復

2021年下半期・施策

- 日本：好評を博している新製品「P300アタッチメント」を軸に顧客開拓・深耕を推進
- 欧州：現地代理店と密に連携し、欧州各市場の本格的な回復を見据えた営業活動を展開
- 北米：一般病院への営業強化・販売パートナー開拓を進め、さらなる売上拡大を目指す
- アジア：中国以外の需要回復が遅いものの、新製品を軸にした営業活動で売上拡大目指す

製品トレーニング等の開催を通じて顧客接点を強化



米国 KANSAS UNIVERSITY
ハンズオンコース



シンガポール Khoo Tech Puat Hospital
内視鏡脊椎外科キャダバーコース



この度「サステナビリティレポート2021」を
発刊しました。当社のESGに関する取り組みを
紹介しておりますので、ご覧頂ければ幸いです。

<https://www.nakanishi-inc.jp/sustainability/report/>

NSK